JSCA 九州支部　平成 24 年度　第 2 回九州支部役員会議事進行予定表

記録:渡部直人

日　時	2012 年 12 月 7 日（金）役員会　15:30～17:30
場 所	福岡朝日ビル　　B1 階 12 号会議室 住所：福岡市博多区博多駅前２丁目１番１号　　TEL 092-431-1260
出席予定者	尾宮支部長、大塚、原　両副支部長　3 名 松下、吉原、伊藤、川崎、今林、金子、佐守　各幹事　7 名 上瀧、宮田、内山、浅田　各委員長・部会長　4 名 高嶌、江口、陣川、赤星、高橋、大塚、鎌田、花城　各地区幹事　8 名 荒巻、濱田、許斐　各顧問　3 名 九州支部事務局 山下、渡部、新井、重松、(次期事務局候補)福井　5 名 計 30 名

（議事予定）

1. 支部長挨拶　----------尾宮支部長

・近況報告
・来年度は、支部長・事務局の改選年になります。
・本日は役員会後に忘年会があります。
・本日も活発な御意見をお願いいたします。

2. 本部理事選挙について----------事務局報告

・11/21・・・立候補者の届出締切。
　　２名の立候補者(大塚氏・宮田氏)があった。
・　12/17・・・本部より投票用紙が届く予定。
・　1/18・・・投票締切。
・　2/7・・・投票結果の公示。

3.各種報告及び審議

・福岡適判複数化について

〈あり方協議会〉

・「第１回　福岡県構造計算適合性判定制度あり方検討協議会」

日　時　10 月 29 日（月）　13:30～15:00

場　所　福岡県庁　特１会議室

出席団体：建築士事務所協会、建築士会、建築家協会、北九州市、福岡市

議事内容

・会長(事務所協会)、副会長（福岡県建築都市部）選出

・現状の判定制度に対する意見・要望　―H25.４月　新機関認可を希望、県時間が不足

・「第２回　福岡県構造計算適合性判定制度あり方検討協議会」

日　時　11 月 20 日（火）　10:00～12:00

場　所　福岡県庁　特９会議室

議事内容

・指定基準に対する意見交換　―県内に事務所を構える、先ずは１機関認可 etc

・事前に JSCA 九州支部から H25.9 月業務開始のスケジュール提示

福岡県からは、H26.２月業務開始のスケジュール提案

・次回(H25. ２月、最終)に、指定基準・業務開始スケジュールを協議

・次期支部事務局体制について

新たに、山下氏の変わりとして、福井氏に事務局をお願いした。総合的な作業をお願いし、福井氏より了解を受ける。

事務局作業の軽減として、今後の講習会の開催は各部会にて、会場予約・受付等の実行を行う。

4.各委員会・部会報告及び本年度事業計画

事業・会員委員会----------宮田委員長

九州支部の現状会員数は 399 人と報告

10 月 4 日にスキルアップセミナーを開催した。

技術委員会----------上瀧委員長

本部より、「建築物の構造関係技術基準解説書」の改訂が行われている。

福岡適合判定機関の 1 社増は確実です。

地盤系部会 ----------佐守部会長

12 月 19 日～27 日に地盤改良杭の施工見学会を予定

1 月～3 月に場所打ちコンクリート杭の講習会を予定

設計規準系部会----------吉原部会長

振動解析の講習会を 4 回に分けて開催を行った。

今後は他部会と協力をして、設計・施工の講習会を行う予定。

東京では一貫計算ソフト販売会社の協力にて、無料プログラムを使用しての講習会が開催されているので、九州での開催を検討したい。

コンクリート系部会----------伊藤部会長

11 月 22 日に西日本圧接業共同組合と技術交流会を開催（参加者 34 名）

1 月・3 月に鉄鋼連盟九州地区サブネット委員会を 2～3 回の開催予定

鉄骨系部会 ----------金子部会長

平成24年６月１５日・・・外観検査講習会　を開催。

現場見学会を開催の予定

来年度、鉄骨部材の材種に関する勉強会を若手を中心に開催予定。

特殊(PC)系部会 ----------内山部会長

＜長崎構造展参加＞

・ 日　時　6月21日（木）～22日(金)

内　容　プレストレス力を利用した耐震補強工法および施工例の紹介

アウト（外）フレーム工法、パラレル工法

＜運営委員会＞

・ 日　時　　8月24日（金）18：00～20：30

内　容　　今後の活動方針の確認および懇親会

2.今後の活動予定

＜講習会＞

・ 日　時　　平成25年　1月予定

内　容　　『津波避難ビルに関する講習会』

場　所　　宮崎市

ＪＳＣＡ宮崎地区会、特殊（ＰＣ）系部会、ＰＣ建設業協会の共済で開催予定

＜現場見学会＞

・ 日　時　　未定

内　容　　ＰＣ造建築物の見学会

場　所　　福岡市近郊

木質系部会----------川崎部会長

〈勉強会〉

・『木造軸組工法住宅の許容応力度設計勉強会』

9/15　――― 参加者15名

11/10　――― 参加者10名

〈見学会〉

・梅谷仏具店　木造骨組見学会

10/13　――― 参加者10名

今後の予定

・講演会及び新年会　2月

・忘年会（12月15日）

・第１回木造研究委員会（建築士会、建築家協会、JSCA、建築事務所協会：4団体）を開催の予定

作業内容はまだ未定

・木造伝統工法の取りまとめを行い、例題等を作成中である、来年3月に国土交通省に提出の予定

青年部会----------新井会員

・１０月５日・・・・JSCA構造デザイン発表会in京都（青年部より山田宗一郎さん発表）

・１１月９日・・・・青年部勉強会（PC構造の設計と施工/講師：石井さん・福田さん）

・１２月２１日・・・青年部構造デザイン発表会＆忘年会

・来年の予定として、春頃に建物見学会を予定しています。

また、来年のJSCA構造デザイン発表会も青年部から発表者を出す予定です。さらに、若手の方々に発表の経験をして頂くために、青年部構造デザイン発表会を定期的に続けていきたいと思っています。

・大塚氏より、デザイン発表会の全資料を頂いたので、勉強会を行って行きたい。他部会と協力してデザイン発表会を身近に感じてほしいと思っています。

なでしこ会----------事務局報告

“ミーティング”と称した会合を月に1度、第3火曜日に開催しています。

前回の役員会以降、9/25、10/16と開催しました。

9/11には、第2回なでしこサミットとして、鹿島技研様のご協力を得てISベースなどの紹介をして頂く勉強会を開催しました。

なでしこ会の継続した滑動としては、11月の活動発表会を以て年度内定期活動を終わることとしています。

その活動発表会も今年はなでしこサミット(第3回)として開催しました。昨年に引き続き尾宮支部長のご参加を頂き、もう1名ゲストとして長崎大の安武准教授にお越し頂き、女性の研究者としてのお話も頂きました。

少し早いですが、今年の締めとしての活動発表会では、質疑回答という名の雑談に花が咲き、昨年よりも長めに設定した時間も軽くオーバーするという盛り上がりでした。

参加者が増えてきたら、進行を考えなければならないという喜ばしい悩みも生まれそうです。

来年度は副部会長と事務局を交代する予定です。

今後の予定

3月まで定期活動休止

韓国の女性技術者との交流を目指して、ソウルへの旅行を計画中

日程未定　見学会（伊藤伝右衛門邸）

編集ホームページ委員会----------事務局報告

・６月１４日・・・・JSCA九州メール版21号（JSCA九州役員会、金箱会長講演会　etc）

・１２月２５日・・・JSCA九州メール版22/Christmas号（沖縄役員会、沖縄・青年部デザイン発表会　etc）

・来年の予定として、恒例のJSCA九州メール版23/新春号を1月に配信する予定です。
役員の皆様には、改めて執筆依頼をお送りいたしますので、ご協力の程、何卒よろしくお願い致します。

耐震改修促進委員会----------松下委員長

・１０月１８日・・・講習会「動的解析による耐震改修及び地震動評価・地盤調査」開催
講師は日本ＥＲＩの評価委員で地盤の専門家にて行った。
参加者８５名

・各地区のヒヤリング・・・大阪地区（事務所協会評価委員会の審査要綱：公営集合住宅）

5.地区会報告と本年度事業計画

沖　縄 ----------花城幹事

・各月定例会の開催

・Ｈ２５年３月末・・・・・・他団体事業の支援「診断技術者育成事業」「耐震化促進支援事業」

・　　同上　　・・・・・・他団体事業の支援「沖縄県建築物耐震性能検討調査業務」

・９月７日・・・・・・・・・・・・九州役員会 in 沖縄　開催

・11 月 30 日・・・・・・・・・・・地区会内デザイン発表会の開催（４社８件）及び地区会忘年会の開催

・Ｈ２５年１月 11 日・・・・８団体合同新年会

・適判については、・・・・・２０～２５件程度で推移。

鹿児島 ----------鎌田幹事

・１０月１２日・・・定例会を開催した。

台湾研修の報告、デザイン発表会の報告会

・１１月２日・・・講演会　東日本大震災の建物被害報告　（講師：濱尾　博文）

・１１月３０日・・　講演会　地震津波と強風土砂火山等の自然災害と都市建築の備え

・１２月１２日・・　忘年会

・来年は若手によるデザイン発表会へ参加させたいと思う。

・適判については、・・・・・２０件程度で推移、4～5 日で指摘を出している。

宮　崎 ----------大塚幹事

講習会の件

・９月６日　　第２回技術研修会　講演会　（JSCA 九州支部宮崎地区会後援）
「建築家　隈　研吾　講演会」（演題：場所の力）

・１０月１２日　第３回技術研修会　（協）宮崎県鉄構工業会と共同で講習会を開催した。
近年の構造設計の動向（講師：尾宮支部長）
構造設計等についての質問等

・１月２０日以降　第４回技術研修会
（JSCA 九州宮崎地区会、特殊（PC）系部会、PC 建設業協会と共同開催）
「津波避難ビルに関する講習会」を開催予定

・２月　　宮崎地区会　第２回役員会を開催予定
・今年度の活動についての反省と次年度の計画
・役員改選について

・３月　　宮崎地区会　総会を開催予定

・JSCA に未加入の構造設計一級修了者には入会を勧めているところです。

・診断については、宮崎県建築住宅センターにおいて今年度は６回開催予定で、順調に進んでおります。
現在４回消化し１２月、２月を残すのみになっています。全体で１００件程度が予定されております。

・適判については、宮崎県では現在のところ４つの財団を指定していますが、特別な場合を除き１社に指定されている状況です。適合判定機関を設計者が選べる様にとの意見や要望があり、事務所協会を中心に現在協議中です。
宮崎地区の青年部を作り、若手の入会を勧めていく予定

熊　本 ----------赤星幹事

熊本地区の会員の半分以上が構造計算適合性判定機関の判定員として、自ら審査業務にあたっております。判定物件数としては月に２０～３０件で推移しております。

１１／３０（金）に「東京スカイツリー・建設における技術的課題とその克服」という演題での技術講演会を開催しました。構造技術者だけでなく行政、建設関連からも多くの方に参加頂きました。会後は講演会講師をお招きし、NPO 法人 KPIC との合同懇親会兼、忘年会を行い闊達な情報交換ができました。

来年度は学生さんや若手技術者と共同したイベントを企画したいと考えております。

適合判定物件は今年度 246 件で、耐震診断件数は約 1/4 程度に成っている。

大　分 ----------糸永、神田　大分地区会副幹事

12 月 20 日に忘年会をお開催の予定

長　崎　----------陣川幹事

・９月２５日　第 3 回例会

長崎県鉄鋼工業会との懇談会を開催：　鉄骨製作の問題点と設計について

・１１月１６日

第 15 回長崎地区会総会

記念講演会：東北地方太平洋沖地震後の JSCA 東北支部の活動～地震全体像・支部活動・教訓～

JSCA 東北支部長　加藤　重信　様

参加者　70 名程度

・１月末・・・第 1 回例会、新年会を行う予定。2 箇月に 1 回の例会を確実に開催。

・正会員が１名増えました。

・適判については、月１０件程度。

・診断については、6 月以降は月 15 棟程度で毎月判定委員会開催している。

佐　賀　----------江口幹事

・９月２２日・・・ＵＴ検査勉強会（鉄構工業会青年部）、懇親会

・１２月１～２日・・・電炉工場見学会（東京製鐵）　冷間角形鋼管 TSC295 を紹介

・１２月１４日・・・伝統木造建築移築見学会（40～100 坪 3 棟）

・診断については、……23 年度 65 棟、24 年度 51 棟（11 月末実績）45 棟（予定）

・適判については、……23 年度 129 件（10.8 件/月）、24 年度 76 件（11 月末実績 9.5 件/月）

・来年は地区会で「振動解析の入門編」をユニオンシステムの協力にて開催の予定

北九州　----------高嶌幹事

１）11 月１日

北九州市の「産・学・官」が連携した構造系講演会および懇親会を開催

・北九州市 の耐震対策

・東京スカイツリーの建設について（大林組にて説明）

・参加者　135 名（多くの学生が参加）

２）11 月 9 日～11 日

・トータルリビングショーに北九州 6 団体と合同で参加

今後の予定。

１）1 月 11 日北九州 6 団体主催による賀詞交歓会

２）新年会、例会、役員改選を予定

6．その他

(1)．第３回役員会予定

日　時　　H25 年 3 月 15 日（金）

場　所　　福岡市内

参　加　　部会長、副部会長、地区幹事、地区事務局

(2)．その他

・ＪＳＣＡ九州のホームページに人材募集の掲示・期間・金額等の取り決め話し合う。本部の資料を参照に作成の予定。

・ＪＳＣＡの名誉会員のハードルが高すぎるので、ＪＳＣＡ功労者を作って、会費を無料にする等の案が出ている。

・ＪＳＣＡの構造士試験を来年は開催の予。

・長崎大学にて鉄骨学会が行われるので、講習会の開催の依頼が有り、地区会にて検討する。